

平成29年9月21日発行

調査: JA兵庫南・JAあかし・加古川普及センター
資料作成: 東播磨農業改良普及事業協議会
(加古川農業改良普及センター)

**ハスモンヨトウ、オオタバコガ
ともに 多発傾向です。
定期的な防除を心がけましょう!!**

1. 病害虫発生状況(9月21日調査)

(1)フェロモントラップ誘殺数(誘殺期間14日間での頭数)

	魚住町			大久保町		要防除水準(14日間)
	長池	金ヶ崎	柳井	大窪	松陰新田	
ハスモンヨトウ	78	95	34	107	143	200以上
オオタバコガ	52	36	66	39	32	40以上

(2)ほ場での害虫発生状況(20株調査での虫数) ※金ヶ崎はブロッコリー、他の地区はキャベツを調査

	魚住町			大久保町		備考
	長池	金ヶ崎※	柳井	大窪	松陰新田	
ハイマダラノメイガ	0	0	0	0	0	
ハスモンヨトウ	0	0	0	0	0	
オオタバコガ	0	0	1	0	1	若~中齢幼虫
アブラムシ類	0	0	0	0	0	

2. 今後の防除と管理作業の注意点

(1)ハスモンヨトウなど害虫および台風通過後の病害の対策

- ①ハスモンヨトウとオオタバコガの誘殺数が多く、多発生が予測されます。今後もほ場をよく観察しましょう。特に、定植1ヶ月前後のほ場では、定植時防除の薬効が切れるので、今後の防除を計画しましょう。
- ②台風18号が通過しました。風雨後の細菌による病害対策として、Zホルダーなどで丁寧に防除を行いましょう。

【キャベツ、ブロッコリー防除薬剤の一例(H29.9.14 農薬登録情報より)】★使用時には農薬ラベルを再確認して下さい!!

薬剤名	適用病害虫名	希釈倍率	使用回数	使用時期
Zホルダー	軟腐病、べと病、黒腐病	500倍	—	—
カンタスドライフロアブル	菌核病	1,500倍	キャベツ: 2回以内 ブロッコリー: 1回	キャベツ: 収穫7日前まで ブロッコリー: 収穫14日前まで
ノーモルト乳剤	キャベツ:コナガ、アオムシ、ヨウムシ、 タマキンウワバ、ハスモンヨトウ ブロッコリー:コナガ	2,000倍	2回以内	収穫7日前まで
ランネット45DF	ヨウムシ、アブラムシ類	1,000~ 2,000倍	キャベツ: 3回以内 ブロッコリー: 2回以内	キャベツ: 収穫14日前まで ブロッコリー: 収穫7日前まで

(2)降雨後の対策と追肥、水管理

- ①台風の降雨でうね間に滞水したほ場が見られます。排水路の状況確認と手直しを行いましょう。
- ②降雨後に晴天が続くと土が乾き締まります。土壌の通気性を高めるため、条間やうね間を中耕しましょう。
- ③定植14日後と結球初期(定植およそ1ヶ月後)を目安に、遅れないように追肥を施しましょう。
- ④結球初期以降に降雨がなく干ばつ気味が続いたり、逆に、多雨による滞水が続くと石灰欠乏などの生理障害が発生しやすくなるので、谷水などの灌水や排水徹底を行いましょう。

次回の調査は10月5日の予定です